

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 2 部門第 5 区分
 【発行日】 平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】 特表 2004-538199 (P2004-538199A)
 【公表日】 平成 16 年 12 月 24 日 (2004.12.24)
 【年通号数】 公開・登録公報 2004-050
 【出願番号】 特願 2003-519675 (P2003-519675)
 【国際特許分類】

B 6 0 R 1/074 (2006.01)

B 6 0 R 1/06 (2006.01)

G 0 2 B 7/182 (2006.01)

【F I】

B 6 0 R 1/074

B 6 0 R 1/06 M

G 0 2 B 7/18 E

【手続補正書】
 【提出日】 平成 17 年 7 月 4 日 (2005.7.4)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】 特許請求の範囲
 【補正対象項目名】 全文
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

ミラーを位置付ける方法であって、

(a) 反射面を含むミラーを用意するステップと、

(b) 前記ミラー面に取り付けたキャリア・アセンブリであって、前記ミラーの角度配向を調節するための第 1 モータを含む、キャリア・アセンブリと、

(c) モータ軸の回転毎に、電氣的に信号を捕獲する信号ピックアップと、

(d) 第 1 位置と第 2 位置との間の任意の所定地点に前記反射面を位置付ける位置インデックスを与えるため、前記第 1 位置と前記第 2 位置との間における前記軸の回転を測定するステップと、

(e) 前記モータを前記第 1 および第 2 位置の一方にあるストップまで駆動することによって前記ミラー面の位置付けのための基準点を確立し、その後前記第 1 および第 2 位置の間の所定位置まで前記モータを作動させるステップと、
 を備えた方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載の方法であって、更に、前記ミラーの位置付けを行う多重化チップを設けるステップを含む、方法。

【請求項 3】

請求項 2 記載の方法において、前記多重化チップは、前記ミラー表面について、1 箇所または数カ所の所定の位置をメモリに格納する、方法。

【請求項 4】

請求項 2 記載の方法において、前記ミラーを調節するために第 2 モータを設け、前記第 1 および第 2 モータが、x および y 方向において調節を行い、前記多重化チップが、位置を判定するため、前記モータの回転を監視し、記憶する、方法。

【請求項 5】

請求項 4 記載の方法において、N T C サーミスタを用いて、前記電気信号における温度

変動を補償する、方法。

【請求項 6】

請求項 4 記載の方法において、前記多重化装置は、折り畳み制御、ミラー面の加熱、点灯、方向転換信号、警報、インターコム機能、またはこれらの組み合わせから成る群から選択したミラー機能も制御し、前記多重化装置は、車両内への 3 本のワイヤから成るワイヤ・ハーネスを含む、方法。

【請求項 7】

請求項 6 記載の方法において、前記ワイヤは、正電力、負または接地ワイヤ、および直列接続ワイヤを含む、方法。

【請求項 8】

請求項 7 記載の方法において、前記直列接続ワイヤをコントローラに接続する、方法。

【請求項 9】

請求項 8 記載の方法において、前記多重化チップをハウジング内に封止し、前記ミラー・ハウジング内に実装する、方法。

【請求項 10】

ミラー調節、折り畳み制御、加熱、点灯、メモリ、方向転換信号、温度読み取り、およびインターコム機能から成る群から選択した複数の制御可能な機能を有するミラーであって、

ミラー・ハウジングと、

前記ハウジングに内蔵されている多重化チップと、
を備え、

前記多重化装置が、前記制御可能な機能を制御するために、制御インターフェースへの三線直列接続を含む、ミラー。

【請求項 11】

請求項 10 記載のミラーにおいて、前記三線接続は、正接続、負（接地）接続、および L I N シリアル・バス接続を含む、ミラー。

【請求項 12】

請求項 10 記載のミラーにおいて、サーミスタを設け、該サーミスタを前記多重化装置に接続して、該多重化装置が前記サーミスタを線形化し、前記ミラー内から感温電気機能を制御するようにする、ミラー。

【請求項 13】

請求項 10 記載のミラーにおいて、前記ハウジング内の所定位置にミラーを位置付けるため回転可能な軸を有する少なくとも 1 つのモータを備え、少なくとも 1 カ所のストップ位置から前記軸の回転を数え、前記多重化装置のメモリに格納し、前記多重化装置は、所定のミラー位置を格納し、前記ミラーを前記所定の位置に移動させる前に、前記ストップ位置にインデックスする、ミラー。

【請求項 14】

車両用ミラーであって、

ミラー・ハウジングと、

前記ハウジング内に実装した多重化チップと、

前記多重化チップを、車両内部にあるコントローラに接続するワイヤ・ハーネスと、

前記多重化装置に接続したサーミスタであって、該サーミスタの曲線を前記多重化装置によって線形化し、前記多重化装置および前記線形化を用いて、電子制御における温度誘発変動に対する調節を行う、サーミスタと、
を備えた車両用ミラー。

【請求項 15】

請求項 14 記載のミラーにおいて、前記サーミスタは、N T C および P T C サーミスタの群から選択され、前記多重化チップが行うパルス幅変調によって、電力または温度を制御可能とした、ミラー。

【請求項 16】

請求項 1 4 記載のミラーにおいて、前記 N T C 信号および前記多重化装置は、温度に対する関係においてモータの速度を補償して、温度変動状態下において実質的に一定の速度を提供するようにした、ミラー。

【請求項 1 7】

請求項 1 4 記載のミラーにおいて、前記サーミスタは前記ミラー・ハウジングと一体である、ミラー。

【請求項 1 8】

請求項 1 4 記載のミラーにおいて、前記多重化装置は、オーバーモールド容器内において前記ミラー・ハウジング内に取り付けられている、ミラー。

【請求項 1 9】

請求項 1 8 記載のミラーにおいて、前記ハウジングが防水である、ミラー。

【請求項 2 0】

請求項 1 4 記載のミラーにおいて、前記チップは、更に、車両の前記制御入力に取り付けるための出力コネクタを備えている、ミラー。

【請求項 2 1】

ミラーを位置付ける方法であって、

(a) 反射面を含むミラーを用意するステップと、

(b) 前記ミラー面に取り付けられたキャリア・アセンブリであって、前記ミラーの角度配向を調節するための第 1 モータを含む、キャリア・アセンブリと、

(c) モータ軸の回転毎に、電氣的に信号を捕獲する信号ピックアップと、

(d) 第 1 または第 2 軸のいずれかに沿って、第 1 ストップ位置と第 2 ストップ位置との間で前記軸の回転を測定し、その結果を平均して、前記第 1 および第 2 位置間の任意の所定地点に前記反射面を位置付けるためのゼロ位置インデックスを設けるステップと、

(e) 前記モータを前記ゼロ位置まで駆動することによって、前記ミラー面の位置付けのための基準点を確立し、その後前記モータを前記ゼロ位置から前記第 1 および第 2 位置の間にある所定位置まで進ませることによって、前記所定位置まで前記モータを作動させるステップと、
を備えた方法。

【請求項 2 2】

請求項 2 1 記載の方法であって、更に、前記ミラーの位置付けを行う多重化チップを設けるステップを含む、方法。

【請求項 2 3】

請求項 2 1 記載の方法において、前記多重化チップは、前記ミラー表面について、1 箇所または数カ所の所定の位置をメモリに格納する、方法。

【請求項 2 4】

請求項 2 1 記載の方法において、前記ミラーを調節するために第 2 モータを設け、前記第 1 および第 2 モータが、x および y 方向において調節を行い、前記多重化チップが、位置を判定するため、前記モータの回転を監視し記憶し、前記ゼロ位置を両軸上に確立する、方法。

【請求項 2 5】

請求項 2 4 記載の方法において、N T C サーミスタを用いて、前記電気信号における温度変動を補償する、方法。

【請求項 2 6】

請求項 2 4 記載の方法において、前記多重化装置は、折り畳み制御、ミラー面の加熱、点灯、方向転換信号、警報、インターコム機能、またはこれらの組み合わせから成る群から選択したミラー機能も制御し、前記多重化装置は、車両内への 3 本のワイヤから成るワイヤ・ハーネスを含む、方法。

【請求項 2 7】

請求項 2 6 記載の方法において、前記ワイヤは、正電力、負または接地ワイヤ、および直列接続ワイヤを含む、方法。

【請求項 28】

請求項 27 記載の方法において、前記直列接続ワイヤをコントローラに接続する、方法。

【請求項 29】

請求項 28 記載の方法において、前記多重化チップをハウジング内に封止し、前記ミラー・ハウジング内に実装する、方法。

【請求項 30】

ミラー調節、折り畳み制御、加熱、点灯、メモリ、方向転換信号、温度読み取り、およびインターコム機能から成る群から選択した複数の制御可能な機能を有するミラーであって、

ミラー・ハウジングと、

前記ハウジングに内蔵されている多重化チップと、

前記多重化装置は、前記制御可能な機能を制御するために、制御インターフェースへの三線直列接続を含み、

回転可能な軸を有し、第 1 軸に沿って前記ハウジング内の所定位置にミラーの位置付けを行うための少なくとも 1 つのモータであって、少なくとも 1 カ所のゼロ位置から前記軸の回転を数え、前記多重化装置のメモリに格納し、前記多重化装置は、所定のミラー位置を格納し、前記第 1 および第 2 軸に沿って前記ミラーを前記所定位置まで移動させる前に、前記ゼロ位置にインデックスする、モータと、
を備えたミラー。

【請求項 31】

請求項 30 記載のミラーにおいて、前記三線接続は、正接続、負（接地）接続、および LIN シリアル・バス接続を含む、ミラー。

【請求項 32】

請求項 30 記載のミラーにおいて、前記ハウジング内において第 2 軸に沿って前記ミラーを位置付けるために第 2 の回転可能な軸を有する第 2 モータを備え、前記第 1 軸および前記第 2 軸に沿った地点としてゼロ位置を設け、このゼロ位置に対し、前記ミラーを前記所定の位置まで移動する前にインデックスする、ミラー。